

# 平成28年度 第2回 手上げ型交付金事業 採択事業一覧表

No.	組織名	事業名	事業内容	要望額	減額	交付決定額	採択
1	野村地域自治振興協議会	地域塾プロジェクト「野村高校魅力化プロジェクト」	入学者数の減少が著しい野村高校において生徒の確保が重要課題といえる昨今、高校の魅力化を図るため、地域塾を開講する。学力向上を視野にIT教育を積極的に導入。また、地域住民を講師として迎えるなど人財育成を行う。	3,000千円	525千円	2,475千円	○
2	野村地域自治振興協議会	のむらの魅力再発掘事業	地元にとって当たり前の風景、環境、文化、施設を見直すことで、地域資源の新たな掘り起しを行い、地元の魅力を地域づくり独自の情報発信する。野村農業公園「ほわいとファーム」付近の山を整備し、大人から子供まで楽しめるイベントを開催。	900千円	0千円	900千円	○
3	野村地域自治振興協議会	こじゃんとのむら大プレゼン会事業	野村に根づく歴史や文化、新たな特産品や様々な団体の活動等の情報発信、また青年団・婦人会・老人クラブなど数多くの団体の交流の場を提供することで人財育成及び人材確保につなげる。乙亥会館アリーナ会場にて「お酒や食」をテーマに人や文化などの交流の場を提供。	1,100千円	0千円	1,100千円	○
4	野村地域自治振興協議会	農産物の有効成分の製造実証事業	地元産業の活性化を目的として、特産品の開発・販路拡大に取り組む。農産物(薬草)の濃縮エキスの粉末化の調査・研究を行う。	2,532千円	2,532千円	0千円	
5	大和田地区むらおこし会	大和田防災意識向上事業	近い将来起こりうる南海トラフを震源とする災害等に備え、防災に対する住民の意識向上を図る。四地区の自主防災組織と連携した防災訓練及び大和田地区運動会において防災訓練を兼ねた競技を行うなど地区間、世代間の交流も深めていく。	712千円	0千円	712千円	○
6	横林自治振興協議会	横林農村都市交流拠点施設整備事業	古くから交通の要所として栄えていた地域であった横林地区を再び活性化させるため地域資源の掘り起しや、都市部からの若者の移住定住に向けたPR活動を行う。	614千円	0千円	614千円	○
7	大崎振興会	田之浜浜おこしPR事業	田之浜地区のブログ等を開発し、田之浜イベントや地域づくり組織の活動を広く広報する。	331千円	0千円	331千円	○
8	遊子川地域活性化プロジェクトチーム	人と人・地域と地域を結ぶ相互交流避難経路整備事業	南海・東南海地震に備え、集落間の防災協定の締結及び平岩地区と下陰地区と間の避難路を整備することで地域間の交流を深め、相互共助の精神を培う。	1,685千円	1,685千円	0千円	
9	遊子川地域活性化プロジェクトチーム	地域PR映画「食堂ゆすかわ」を利用した遊子川のコアなファンづくり事業	自主企画映画「食堂ゆすかわ」制作後、その視聴者がロケ地へ訪れることが多い現状の中、よりコアなファンを獲得し、交流人口の拡大に努めるため、ロケ地マップの作成や案内看板等を整備する。	796千円	0千円	796千円	○
10	高川地域づくり会	桃源郷の里づくり事業	3年後に開催(予定)する桃源郷まつりに向け、耕作放棄地を活用した桃苗を植栽する「桃源郷里づくり事業」を継続し、また新たなお花見スポット等を整備することで交流人口の増加に努める。	2,397千円	270千円	2,127千円	○
11	高川地域づくり会	南予初川津南フットパス整備事業	地域に残る歴史的な往還やジオスポットを繋ぎ、保存・活用することで、移住定住事業・桃源郷プロジェクトと連携し、交流人口増加による移住や経済効果などへの効果をもたらすフットパスによる新たな地域づくりを行う。	2,818千円	0千円	2,818千円	○
12	田之筋地区地域づくり協議会	高齢者の生活応援「買物弱者対策」	80歳以上の高齢者が田之筋地区人口の13.8%を占め、高齢化が顕著な地区において、商業地域までの地理的な条件から買物弱者が多く存在する課題を解決するため、企業組合と連携して商品の配達や店舗までの顧客送迎サービスを充実し、高齢者等に優しい地域づくりを目指す。	2,371千円	960千円	1,411千円	○
合 計				19,256千円	5,972千円	13,284千円	10